

せい 政 和 かい 会



質問者 松田國太郎 議員

- ・協働事業推進関係について
 - ・総務関係について
 - ・市民生活関係について
 - ・福祉関係について
 - ・産業振興について
 - ・建設関係について
- ほか

湯沢市議会 YouTube チャンネル 会派代表質問の動画をご覧いただけます。



質問 移住・定住促進・就業者などの創出を図るための具体的な取り組みを伺う。

回答 都市部において、本市の魅力を発信し、地域を知ってもら

うための動機づけや、きつかけの場となるアカデミーなどを数回開催したのち、その講座の参加者を対象に、現地での体験型ツアーを実施する。

質問 自主防災組織の未組織地区での設置に向けた取り組みについて伺う。

回答 地域自治組織や隣接する複数の町内会などを区域とした設立なども可能であり、居

住地の地形、戸数に制限は設けていない。設立後は、防災講話や実動訓練などへの支援をしながら、効果的な防災活動の体制づくりを推進していく。

質問 「地熱のまち湯沢」の看板設置ができないか伺う。

回答 地熱資源の有効活用とゆざわジオパーク構想の推進とを併せ、看板設置も含めた啓発の方策を検討していく。

質問 法人が破産し所有者が存在しない観光ホテルの略式代執行による解体工事が、第一期と第二期に分かれ、工事費が増額になった

が原因は何か。

回答 国の補助金を有効活用するため、解体工事の手法について見直しが必要になった。

当初の1億4500万円から2億3900万円への増額要因は、アスベスト建材の使用が確認されたことや建物内の大量の備品の処分経費がかさんだこと、地下部分を全て除却し

なければ補助金交付の対象にならないことから、結果として全体工事費が増額になった。

質問 放課後児童クラブ未設置学区を解消するため、三関小学校、須川小学校の両児童を対象とする施設を三関

小学校内に整備するとしているが、学区内保護者の要望などを反映し統合するのか、具体的な内容を伺う。

回答 須川小学校区内では使用可能な場所の確保に至らなかったため、未設置学区解消を優先し、三関小学校内に両区域の児童が利用できるよう設置するものである。

質問 ふれあい安心電話の更新時期を迎えることから、新たなシステムを導入することになるが、現在使用している電話と操作方法などが変わらないのか伺う。

回答 急病や災害など

の緊急時にも対応できる体制を維持するため、電話相談窓口に見護師などの専門知識を有する人を配置するなど、新たな高齢者等緊急通報システムを導入することとしている。

操作についても従来のふれあい安心電話とほとんど変わらないものを導入する予定である。

質問 観光二次アクセス整備事業の予約制乗合タクシーで、新たに開設する小安線と既存の秋の宮線・泥湯線の通年運行の内容について伺う。

回答 小安線、秋の宮線は一日3往復、泥湯

線は、4往復を予定しており、予約の窓口は委託先である(株)湯沢タクシーとなっている。

質問 平成31年度の配水管布設替工事などの建設改良事業の内容について伺う。

回答 配水管布設替工事は、幡野地区落合での実施を予定している。また、県の事業に伴う布設替は、稲庭関口線の京政工区のほか、国道398号整備に係る山谷工区と稲庭バイパス工区内の市道2路線および杉沢字野々沢地内の姉倉沢川橋への添架管布設を予定している。市道改良に伴う布設替は、杉沢字森道下地区の弁天線で実施するほか、駅西線では新たな配水管の布設を予定している。西愛宕南10号線では、流雪溝工事に併せて実施し、杉沢字野々沢地内などの3路線と弁天線では、下水道事業に伴い実施予定としている。